

II 区テーマ解決支援コース

No	団体名	代表者	活動・事業名	事業の目的	取組内容	実施場所	期待する効果・成果	交付決定額 (円)	審査委員会コメント
11	いちご食堂	野口 祥子	ちいき食堂	地域に住まう方々に温かい手作りの食事を提供すると共に、こどもが一人で安心して参加できる、幅広い世代の方々を接して学べる場を提供したい。 高齢者等には、ボランティアスタッフとして協力頂き、豊富な知識や経験を活かせる、生きがいを持って働ける場を提供する。 本活動により、開催場所である大多喜ガス株式会社ホールムBeEを地域住民同士が交流できる拠点にしたい。	開催日時 毎月第2日曜日11:00～15:00 参加受付10:45～13:00 内容 ごはんルーム(昼食の提供 50食) 子ども(小学生以下)100円 大人300円 まなびルーム(季節の工作) 子ども(小学生以下)100円 大人200円	大多喜ガスホールムBeE 千葉市緑区おゆみ野9-12-1	住民同士の交流が盛んになり、世代を超えて互方に支え合う仕組みが確立され、「住み続けたいまち」となることを期待します。	373,000	区が設定したテーマに沿った活動であり、幅広い世代の方々が交流する拠点を提供する点を評価します。世代を問わず多くの方々が楽しめる活動となり、地域のコミュニティ活動の拠点となることを期待します。他のことも食堂と連携・協力し、運営ノウハウを共有することにより、事業費の抑制を検討してください。
12	おゆみのポッチャクラブ	和田 雄太郎	ポッチャ体験会	2021年には東京パラリンピックが開催されるが、地域における現状としては、障がい者スポーツが世間に認知されておらず、興味関心を抱く人が少ないのではないかと推察される。今年度、当団体では中級障がい者スポーツ指導員の資格を取得した者を中心に地域での体験会を行ったが、その数はまだまだ不足しており、地域に根付いた活動が必要であると感じている。当事業を通じ、地域住民に対し、障がい者スポーツの1つであるポッチャの普及啓発を行い、その楽しさや素晴らしいところを知ってもらうことを目的とする。	2019年度同様、介護老人保健施設おゆみの(緑区大金沢町)の秋祭り(近隣住民の参加者約1,000人の参加者)はじめ、おゆみの中央病院(緑区おゆみ野南、対象地域住民)で定期開催している耳寄り健康教室、おゆみ野みなみ祭り、シニアリーダー体験教室(緑区内8箇所)の中でポッチャの体験会を開催する。2021年度は地域の自治会や学校などに対しても広報活動を行い、活動の幅を広げたいと考えている。尚、体験会は当団体委員のポッチャ審判員の資格を持つ者が、ポッチャの概要、公式規則の講義後に実際にポッチャを体験いただく形式で普及、啓発を行う。	介護老人保健施設おゆみの(大金沢町)、おゆみ野中央病院(おゆみ野南)おゆみ野みなみ祭り(秋の道公園)緑区シニアリーダー体験教室、緑区内の自治会、学校など	地域の子どもの中高齢者の方まで多くの人にポッチャの楽しさを知ってもらうことで、障がい者スポーツに対して興味を持ってもらい、2021年東京パラリンピックの盛り上がりにつながることを期待する。また障がい者スポーツを通して、障がい者に対するの偏見やイメージを変え、障がい者が暮らしやすい環境の1つになることを期待する。	50,000	緑区が設定したテーマの中で、誰もが気軽に参加できるスポーツであるポッチャの体験会の開催をとおして、障がい者スポーツの普及啓発活動に取り組んでいることを評価します。東京オリンピック・パラリンピック終了後も、地域におけるバスボールの機運が醸成されることを期待します。少人数での開催回数を増やすなど、Withコロナの中でも開催できる手法を検討してください。
小計								423,000	

全コース合計 交付件数 12件 交付決定額合計 1,440,000 円